

# 機能仕様書別紙3統計一覧

## <統計>

No.	統計名	処理内容	出力項目	抽出条件(※抽出条件を掛け合わせて出力もできること)	備考
<b>月報・年報</b>					
1	図書館月報	別表1に挙げる各項目の統計を、図書館職員が加工等することなく、ワンボタンで出力するもの。CSV形式のみでよい。	別表1参照 ※下記の個別の統計と矛盾が無いよう、抽出条件等の設計は岡山市立図書館と協議の上決定すること。	年月(範囲指定)、統計館、各項目(個々の項目で絞り込んで出力もできること)	個々の項目の年齢の分けは、それぞれで設定できること。
2	図書館年報	別表2に挙げる各項目の統計を、図書館職員が加工等することなく、ワンボタンで出力するもの。CSV形式のみでよい。	別表2参照 ※下記の個別の統計と矛盾が無いよう、抽出条件等の設計は岡山市立図書館と協議の上決定すること。	年度(範囲指定)、統計館、各項目(個々の項目で絞り込んで出力もできること)	個々の項目の年齢の分けは、それぞれで設定できること。
<b>蔵書</b>					
3	蔵書冊数統計	資料種別ごとに蔵書冊数を出力するもの。	縦軸:資料種別 横軸:所蔵館	受入日(範囲指定)、所蔵館、場所区分、資料種別、資料状態区分	
4	分類別蔵書冊数統計	分類別に蔵書冊数を出力するもの。	縦軸:分類(内数(分類の9類と請求記号F等)や外数(分類の0類と分類の09類)の設定、分類の階層(類で分けるOR項まで分ける等)の設定が資料種別ごとにできること) 横軸:資料種別	受入日(範囲指定)、所蔵館、場所区分、資料種別、受入区分	
5	受入除籍冊数統計	分類ごとに受入冊数と除籍冊数を出力するもの。	縦軸:分類(内数(分類の9類と請求記号F等)や外数(分類の0類と分類の09類)の設定、分類の階層(類で分けるOR項まで分ける等)の設定が資料種別ごとにできること) 横軸:受入冊数(受入区分別)、除籍冊数(除籍区分別)、指定日前蔵書冊数、指定日末蔵書冊数、分類別比率、該当年度受入累計	受入日(範囲指定)、所蔵館、場所区分、資料種別、受入区分	
6	受入先別冊数統計	受入先別に受入冊数や金額を出力するもの。	縦軸:受入先名 横軸:月毎の購入冊数と金額	受入日(範囲指定)、所蔵館、資料種別、受入区分、受入先区分	
<b>利用者</b>					
7	館別登録者統計	登録館別に登録者数を出力するもの。	縦軸:利用者区分 横軸:登録日範囲内登録者数(年齢別)、累計登録者数(年齢別)	登録日(範囲指定)、年齢基準日、登録館、利用者区分	年齢の分けはパラメータで設定できること。
8	年齢-住所別登録者統計	年齢-住所別に登録者数を出力するもの。	縦軸:住所単位(町名、小学校区名、区名、市内/市外) 横軸:登録日範囲内登録者数(年齢別)、累計登録者数(年齢別)	登録日(範囲指定)、年齢基準日、登録館、利用者区分、住所グループ(町単位、小学校区単位、区単位、市内/市外)	年齢の分けはパラメータで設定できること。

9	年度内登録者統計 (年齢-住所) (重複無し)	「統計2図書館年報」内「年度内個人登録者」に関して、年齢-住所別に出力するもの。	縦軸:住所単位(町名、小学校区名、区名、市内/市外) 横軸:指定年度範囲内個人登録者数(年齢別)、累計登録者数(年齢別)	年度(範囲指定)、有効登録カウンタ館、住所グループ(町単位、小学校区単位、区単位、市内/市外)	年齢の区分けはパラメータで設定できること。
10	年度内登録者統計 (年齢-住所) (重複あり)	「統計2図書館年報」内「年度内個人登録者」に関して、年齢-住所別に出力するもの。 ※(5)②の条件を、複数の館で貸出処理があった場合、それぞれの館でカウントすること。	縦軸:住所単位(町名、小学校区名、区名、市内/市外) 横軸:指定年度範囲内個人登録者数(年齢別)、累計登録者数(年齢別)	年度(範囲指定)、有効登録カウンタ館、住所グループ(町単位、小学校区単位、区単位、市内/市外)	年齢の区分けはパラメータで設定できること。
利用					
11	利用統計	日別(もしくは月別)に、貸出人数及び資料区分ごとの貸出冊数・返却冊数・予約件数を出力するもの。	縦軸:日にち(もしくは月) 横軸:貸出人数、資料区分別の貸出冊数・返却冊数・予約件数	処理日(範囲指定)、窓口、利用者区分、出力形式(1日ごとOR月ごと)	
12	時間帯別利用統計	時間帯別に、貸出人数・貸出冊数・返却冊数・予約件数を出力するもの。	縦軸:日にち 横軸:時間帯ごとの貸出人数・貸出冊数・返却冊数・予約件数	処理日(範囲指定)、窓口、利用者区分、資料種別	
13	曜日別利用統計	曜日別に、貸出人数・貸出冊数・返却冊数・予約件数を出力するもの。	縦軸:曜日 横軸:曜日ごとの貸出人数・貸出冊数・返却冊数・予約件数	処理日(範囲指定)、窓口、利用者区分、資料種別	
貸出					
14	年齢-住所別貸出人数統計	年齢-住所別に貸出人数を出力するもの。	縦軸:住所単位(町名、小学校区名、区名、市内/市外) 横軸:年齢	処理日(範囲指定)、窓口、利用者区分、住所グループ(町単位、小学校区単位、区単位、市内/市外)	年齢の区分けはパラメータで設定できること。
15	年齢-住所別貸出冊数統計	年齢-住所別に貸出冊数を出力するもの。	縦軸:住所単位(町名、小学校区名、区名、市内/市外) 横軸:年齢	処理日(範囲指定)、窓口、利用者区分、住所グループ(町単位、小学校区単位、区単位、市内/市外)	年齢の区分けはパラメータで設定できること。
16	年齢-分類別貸出冊数統計	年齢-分類別に、資料種別ごとの貸出冊数を出力するもの。	縦軸:分類(内数(分類の9類と請求記号F等)や外数(分類の0類と分類の09類)の設定、分類の階層(類で分けるOR項まで分ける等)の設定が資料種別ごとにできること) 横軸:年齢	処理日(範囲指定)、窓口、利用者区分	年齢の区分けはパラメータで設定できること。

予約					
17	年齢-住所別予約件数統計	年齢-住所別に予約件数を出力するもの。	縦軸:住所単位(町名、小学校区名、区名、市内/市外) 横軸:年齢	処理日(範囲指定)、窓口、利用者区分、予約手段、住所グループ(町単位、小学校区単位、区単位、市内/市外)	年齢の区分けはパラメータで設定できること。
18	年齢-分類別予約件数統計	年齢-分類別に、資料種別ごとの予約件数を出力するもの。	縦軸:分類(内数(分類の9類と請求記号F等)や外数(分類の0類と分類の09類)の設定、分類の階層(類で分けるOR項まで分ける等)の設定が資料種別ごとにできること) 横軸:年齢	処理日(範囲指定)、窓口、利用者区分、予約手段	年齢の区分けはパラメータで設定できること。
OPAC					
19	OPAC利用統計	日別(もしくは月別)に、館内OPAC、WebOPAC、携帯OPAC、スマートフォンOPACごとの利用ログを出力するもの。	縦軸:トップページアクセス数、資料検索数、貸出ベスト閲覧数、貸出延長処理数、予約取消数、SDI登録数など 横軸:日にち(もしくは月)	処理日(範囲指定)、窓口、出力形式(1日ごとOR月ごと)	
移動図書館					
20	移動図書館ステーション別利用統計	ステーションごとに、日別(もしくは月別)に、貸出人数及び資料区分ごとの貸出冊数・返却冊数・予約件数を出力するもの。	縦軸:日にち(もしくは月) 横軸:貸出人数、資料区分別の貸出冊数・返却冊数・予約件数	処理日(範囲指定)、窓口、利用者区分、出力形式(1日ごとOR月ごと)	

※住所と小学校区との対応表は別途委託者より提供する。

## 別表1

統計名称 図書館月報

出力項目	仕様
開館日数	(1) 図書館システムで登録したカレンダーから一ヶ月間の開館日数を出力すること。
個人貸出人数	(1) 一ヶ月間に貸出処理を行った貸出人数を出力すること。 (2) 同一利用者が複数回貸出処理を行った場合も、それぞれでカウントすること。 (3) 同一利用者が複数の館・窓口で貸出処理を行った場合も、それぞれでカウントすること。 (4) 利用者区分「個人」、「録音図書利用」、「図書館相互利用」を対象とすること。 (5) 年齢別（「一般」と「児童」）に分けること。年齢は利用者情報の生年月日から自動で判定すること。
個人貸出冊数	(1) 一ヶ月間に貸出処理を行った冊数を出力すること。 (2) 利用者区分「個人」、「録音図書利用」、「図書館相互利用」を対象とすること。 (3) 資料種別のグルーピングごとに分けること。グルーピングは「一般」、「児童」、「相互貸借」、「AV」とすること。それぞれ「一般」＝「図書一般」と「雑誌一般」、「児童」＝「図書児童」と「雑誌児童」、「相互貸借」＝「相互貸借」、「AV」＝資料区分がAV。
個人新規登録者数	(1) 一ヶ月間に新規登録した登録者数を出力すること。 (2) 利用者区分「個人」、「録音図書利用」、「図書館相互利用」を対象とすること。
利用団体数	(1) 一ヶ月間に貸出処理を行った登録団体数を出力すること。 (2) 同一団体が複数回貸出処理を行った場合でも、1団体でカウントすること。 (3) 同一団体が複数の館・窓口で貸出処理を行った場合は、それぞれで1団体でカウントすること。 (4) 利用者区分「団体」と「学校園」を対象とし、それぞれ出力すること。
利用団体数 (延べ)	(1) 一ヶ月間に貸出処理を行った登録団体数を出力すること。 (2) 同一団体が複数回貸出処理を行った場合でも、それぞれでカウントすること。 (3) 同一団体が複数の館・窓口で貸出処理を行った場合は、それぞれでカウントすること。 (4) 利用者区分「団体」と「学校園」を対象とし、それぞれ出力すること。
団体貸出冊数	(1) 一ヶ月間に貸出処理を行った冊数を出力すること。 (2) 利用者区分「団体」と「学校園」を対象とし、それぞれ出力すること。
相互貸借貸出	(1) 一ヶ月間に貸出処理を行った冊数を出力すること。 (2) 利用者区分「相互貸借」を対象とすること。 (3) 貸出先ごと（県立図書館〇冊、倉敷市立中央図書館〇冊等）に出力もできること。
AV資料貸出内訳	(1) 上記「個人貸出冊数」におけるAVの内訳を資料種別ごとに出力すること。
予約受付件数	(1) 一ヶ月間に予約登録した件数を出力すること。 (2) 予約手段により、予約登録館でのカウントと受取館でのカウントをわけること。 (3) 窓口での件数、館内OPACでの件数及びWebOPACでの件数をそれぞれ出力すること。
図書館相互利用	(1) 上記「個人貸出人数」、「個人貸出冊数」及び「個人新規登録者数」において、利用者区分「図書館相互利用」で絞り込み、市町別に数値を出力すること。
身障者貸出内訳	(1) 上記「個人貸出人数」及び「個人貸出冊数」において、特定の貸出窓口（「身障者」（窓口コード：2599）等）で絞り込んだ数値を出力すること。
公民館貸出内訳	(1) 上記「個人貸出人数」及び「個人貸出冊数」において、特定の貸出館（「〇〇公民館」（館コード：3801）等）で絞り込んだ数値を出力すること。
図書受入冊数	(1) 一ヶ月間に受入をした、資料区分「図書」の冊数を出力すること。 (2) 受入区分「購入」とそれ以外（「寄贈」や「その他」等）に分けて、それぞれ出力すること。
図書除籍冊数	(1) 一ヶ月間に除籍をした、資料区分「図書」の冊数を出力すること。
月末蔵書冊数	(1) その月の月末現在の蔵書冊数を出力すること。 (2) 対象は、資料区分「図書」とし、資料種別「図書一般」「図書児童」と分けて出力すること。
AV受入数	(1) 一ヶ月間に受入をした、資料区分「AV」の数を出力すること。 (2) 資料種別ごとに出力すること。
AV除籍数	(1) 一ヶ月間に除籍をした、資料区分「AV」の数を出力すること。
月末AV数	(1) その月の月末現在のAV数を出力すること。 (2) 対象は、資料区分「AV」とし、資料種別ごとに出力すること。

## 別表2

## 統計名称 図書館年報

出力項目	仕様
開館日数	(1) 図書館システムで登録したカレンダーからその年度の開館日数を出力すること。
個人貸出人数	(1) 指定した年度に貸出処理を行った貸出人数を出力すること。 (2) 同一利用者が複数回貸出処理を行った場合も、それぞれでカウントすること。 (3) 同一利用者が複数の館・窓口で貸出処理を行った場合も、それぞれでカウントすること。 (4) 利用者区分「個人」、「録音図書利用」、「図書館相互利用」を対象とすること。 (5) 年齢別（「一般」と「児童」）に分けること。年齢は利用者情報の生年月日から自動で判定すること。
個人貸出冊数	(1) 指定した年度に貸出処理を行った冊数を出力すること。 (2) 利用者区分「個人」、「録音図書利用」、「図書館相互利用」を対象とすること。 (3) 資料種別のグルーピングごとに分けること。グルーピングは「一般」、「児童」、「相互貸借」、「AV」とすること。それぞれ「一般」＝「図書一般」と「雑誌一般」、「児童」＝「図書児童」と「雑誌児童」、「相互貸借」＝「相互貸借」、「AV」＝資料区分がAV。
個人登録者数	(1) 指定した年度末までの、格納されている全登録者数（「再発行済」や「論理削除」等は除く）を出力すること。 (2) 利用者区分「個人」、「録音図書利用」、「図書館相互利用」を対象とすること。 (3) 年齢別（「一般」と「児童」）に分けること。年齢は利用者情報の生年月日から自動で判定すること。
年度内個人登録者数	(1) 指定した年度の年度内個人登録者数を出力すること。 (2) 年度内個人登録者数とは、指定した年度の新規登録者数と継続登録者数の合計である。 (3) 利用者区分「個人」、「録音図書利用」、「図書館相互利用」を対象とすること。 (4) 新規登録者数は、その年度に新規登録した登録者数を出力すること。 (5) 継続登録者数は、指定した年度以前に新規登録し、かつ指定した年度に貸出処理を行った登録者数を出力すること。 例：平成27年度を指定した場合、平成26年度以前に登録し、かつ平成27年度に貸出処理を行った登録者数のこと。 ① 指定した年度に同一利用者が複数回貸出処理を行った場合でも、1人でカウントすること。 ② 指定した年度に同一利用者が複数の館・窓口で貸出処理を行った場合でも、1人でカウントすること。どこでカウントするかは、(i) 利用者登録をした館や(ii) 指定した年度で最初に利用した館などカウントすること。その他の館・窓口ではカウントしないこと（二重カウントはしないこと）。 (6) 年齢別（「一般」と「児童」）の内訳も出力すること。年齢は利用者情報の生年月日から自動で判定すること。
AV資料貸出内訳	(1) 上記「個人貸出冊数」におけるAVの内訳を資料種別ごとに出力すること。
身障者貸出内訳	(1) 上記「個人貸出人数」、「個人貸出冊数」及び「年度内個人登録者数」において、特定の貸出窓口（「身障者」（窓口コード：2599）等）で絞り込んだ数値を出力すること。
公民館貸出内訳	(1) 上記「個人貸出人数」、「個人貸出冊数」及び「年度内個人登録者数」において、特定の貸出館（「〇〇公民館」（館ロコード：3801）等）で絞り込んだ数値を出力すること。
利用団体数	(1) 指定した年度に貸出処理を行った登録団体数を出力すること。 (2) 同一団体が複数回貸出処理を行った場合でも、1団体でカウントすること。 (3) 同一団体が複数の館・窓口で貸出処理を行った場合は、それぞれで1団体でカウントすること。 (4) 利用者区分「団体」と「学校園」を対象とし、それぞれ出力すること。
利用団体数（延べ）	(1) 指定した年度に貸出処理を行った登録団体数を出力すること。 (2) 同一団体が複数回貸出処理を行った場合でも、それぞれでカウントすること。 (3) 同一団体が複数の館・窓口で貸出処理を行った場合は、それぞれでカウントすること。 (4) 利用者区分「団体」と「学校園」を対象とし、それぞれ出力すること。
団体貸出冊数	(1) 指定した年度に貸出処理を行った冊数を出力すること。 (2) 利用者区分「団体」と「学校園」を対象とし、それぞれ出力すること。
相互貸借貸出	(1) 指定した年度に貸出処理を行った冊数を出力すること。 (2) 利用者区分「相互貸借」を対象とすること。 (3) 貸出先ごと（県立図書館〇冊、倉敷市立中央図書館〇冊等）に出力もできること。
予約受付件数	(1) 指定した年度に予約登録した件数を出力すること。 (2) 予約手段により、予約登録館でのカウントと受取館でのカウントをわけること。 (3) 窓口での件数、館内OPACでの件数及びWebOPACでの件数をそれぞれ出力すること。
図書館相互利用	(1) 上記「個人貸出人数」及び「個人貸出冊数」、指定した年度の「個人新規登録者数」において、利用者区分「図書館相互利用」で絞り込み、市町別に数値を出力すること。

図書受入冊数	(1) 指定した年度に受入をした、資料区分「図書」の冊数を出力すること。 (2) 全受入と、受入区分「購入」のみとに分けて、それぞれ出力すること。 (3) (2)において、資料種別「図書一般」と「図書児童」に分けてそれぞれ出力すること。
図書除籍冊数	(1) 指定した年度に除籍をした、資料区分「図書」の冊数を出力すること。
年度末蔵書冊数	(1) 指定した年度の年度末現在の蔵書冊数を出力すること。 (2) 対象は、資料区分「図書」とし、資料種別「図書一般」「図書児童」とで分けて出力すること。
AV受入数	(1) 指定した年度に受入をした、資料区分「AV」の数を出力すること。 (2) 全受入と、受入区分「購入」のみとに分けて、それぞれ出力すること。 (3) 資料種別ごとに出力すること。
AV除籍数	(1) 指定した年度に除籍をした、資料区分「AV」の数を出力すること。
年度末AV数	(1) 指定した年度の年度末現在のAV数を出力すること。 (2) 対象は、資料区分「AV」とし、資料種別ごとに出力すること。